

校歌・応援歌

つなげ 羽ばたけ 関東梅苑会

校歌

1. 徽章は薫りのいみじき梅花
氷霜凌げる操は清し
健児は一千こぞりて励む
福島高校栄えよ永く
2. 庭には湛ふる心字の池水
穿ちし由来は尊し優し
六千余尺の姿をそこに
映すや吾妻の山また嬉し

捷の曲

1. あかぎの香りうつろえる
聖の笛の花霞
うこんの空に星迷う
その春のもと祝う哉
2. 白馬^{くう}空行く戦勝を
祝ううてなのおばしまに
花の宴の筵しき
白金の瓶取りて汲む

北の都に

1. 北の都に覇を称ふ
信陵健児の勇姿見よ
干戈を取りて二十余年
屠りし敵は数知らず
嗚呼吾が剣血に染みむ
嗚呼吾が剣血に染みむ
2. 凶南の翼揚げんと
虚空に遠く思い馳せ
炎帝避くる鉄の
鉄腕撫して我立ちぬ
河北の粹ぞと仰がるる
健児は立ちぬ一千騎

快刀乱麻 (凱歌)

1. 快刀乱麻を断ち切りて
ここに我等は勝ちにけり
胸に溢るる八重潮の
喜びふかき旗の色
実にはさらんと輝けば
群小遂に光なし
2. 天地に溢るときの声
血はほとばしり骨はなる
緑杯高く傾けて
舞へば寄せくる夕闇に
星光赤し永劫の
我等が勝利誦さむかな



令和8年度 関東梅苑祭 合同同期会

【日時】

令和8年6月5日(金) 18:30

【会場】

喜山倶楽部

福島県立福島高等学校同窓会関東梅苑会